



■ 平成27年度第1回役員会開催 =水土里ネット島根=

県土連(会長・長岡出雲市長)の第1回役員会が5月19日開催されました。

開会にあたり長岡会長は、「本年3月、新しい「食料・農業・農村基本計画」が閣議決定され、食料自給率の見直しと食料自給力という新たな目標が設定されたにもかかわらず、その根幹をなす農業農村整備事業予算については必要額が十分に確保されているとはいえ、非常に厳しい状況にあるところです。本会としても、国や関係機関に対し、県内の農業・農村の振興と予算確保について要望、提案を行っていきたくと考えていますのでご協力をよろしくお願いいたします。」と述べられました。

役員会は、最初に議事録署名人として、山碕副会長(飯南町長)と長崎専務理事を選出した後、長岡会長が議長となり議案審議が行われた結果、提出された議案及び報告事項のすべてについて、いずれも原案どおり承認されました。

承認された議案は、次のとおりです。

【提出議案】

- 第1号議案 会務報告(H27.1.13~5.18に開催された諸会議等の報告)
- 第2号議案 諸規程の改正について
 - (1) 業務規程の一部改正
 - (2) 職員給与支給内規の一部改正
- 第3号議案 平成27年度一般会計収入・支出補正予算(案)について
- 第4号議案 業務受託規程の改正等について
 - (1) 農道台帳作成業務受託料の改正
 - (2) 多面的機能支払実施状況報告書等作成システム保守業務受託料の制定
- 第5号議案 その他(報告事項)
 - (1) 平成26年度収支決算見込みについて
 - (2) 「ルーラルミーティングinしまね(H27)」について
 - (3) 中国四国農政局の検査について



■平成27年度第1回役員会開催	1
■中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会を開催	2
■『新たな食料・農業・農村基本計画』県別説明会	2
■平成27年度島根県農地・水・環境保全協議会第1回通常総会開催	3
■「農業農村整備の集い」の開催予定について	4
■県土連管内別事業説明会の開催について(お知らせ)	4
■今月の主な予定	4

■ 中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会

5月22日、岡山市内にて中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会が開催されました。当協議会は、中国四国9県の県土連で組織し、土地改良事業の促進及び発展に寄与することを目的とするもので、本会からは渡部常務理事と白築事務局次長が出席しました。

会議は開催県である岡山県土連石井会長から「担い手の減少、高齢化、耕作放棄地の増加、このような中での米価の下落等農業農村を取り巻く状況は厳しく、特に中山間地域が多い中国四国地域では深刻であり、一刻も早く国・県・市町村他関係団体と一体になって地域のニーズに答えるべく予算復活に向け要望活動を行っていく所存である。」との開会の挨拶がありました。その後、中国四国農政局仲家局長、岡山県京農林水産部長の来賓祝辞があり、続いて行われた議事では、「農業農村整備推進の要望について」、「本年度の事業計画について」の2議案を、いずれも原案どおり可決しました。



《平成28年度農業農村整備事業の予算編成と事業制度等に関する提案・要望事項》

- 1 中国四国各地域の農業農村整備に必要な財源の確保について
- 2 多面的機能支払交付金の予算確保について
- 3 国土強靱化の実現に向け、農村地域防災減災事業予算の確保等について
- 4 農業水利施設保全合理化事業の継続について
- 5 水土総合強化推進事業の継続について
- 6 農業基盤整備促進事業の制度拡充について
- 7 土地改良施設の施設台帳電子化やGIS化を支援する制度創設について

■ 『新たな食料・農業・農村基本計画』 県別説明会 =農林水産省中国四国農政局=

5月19日（火）、出雲市内にて、「新たな食料・農業・農村基本計画」の県別説明会が開催され、県内から農業者、消費者、食品産業関係者、自治体など幅広い関係者が参加しました。

開会にあたり主催者を代表し、月山中国四国農政局次長が挨拶され、「本計画は基本法に基づき概ね5年毎に見直すこととなっており、今年3月末に閣議決定されました。新計画の内容は、食料自給率を現実的な目標としてカロリーベースでは現行の39%から45%へ、生産額ベースで55%から75%へ引き上げる。新たに潜在的な食料生産力を「食料自給力指標」として示した。この基本計画を皆さんがいろいろな計画や方向を検討する際に是非、参考にしてほしい。また、それぞれの立場で関係者に周知してほしい」と述べられました。

本計画では、「農林水産省・地域の活力創造プラン」等で示された施策の方向やこれまでの施策の評価も踏まえ、農業の構造改革や新たな需要の取り込み等を通じて農業や食品産業の成長産業化を促進するための産業政策と、構造改革を後押ししつつ農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を促進するための地域政策を車の両輪として進めるとの観点に立ち、食料・農業・農村施策の改革を進め、若者たちが希望を持てる「強い農業」と「美しく活力ある農村」の創出を目指していく。こうした観点から、国民全体の取り組みの指針として新たな食料・農業・農村基本計画を策定し、関係府省の連携の下、食料・農業・農村に関する施策を総合的かつ計画的に推進するとされています。

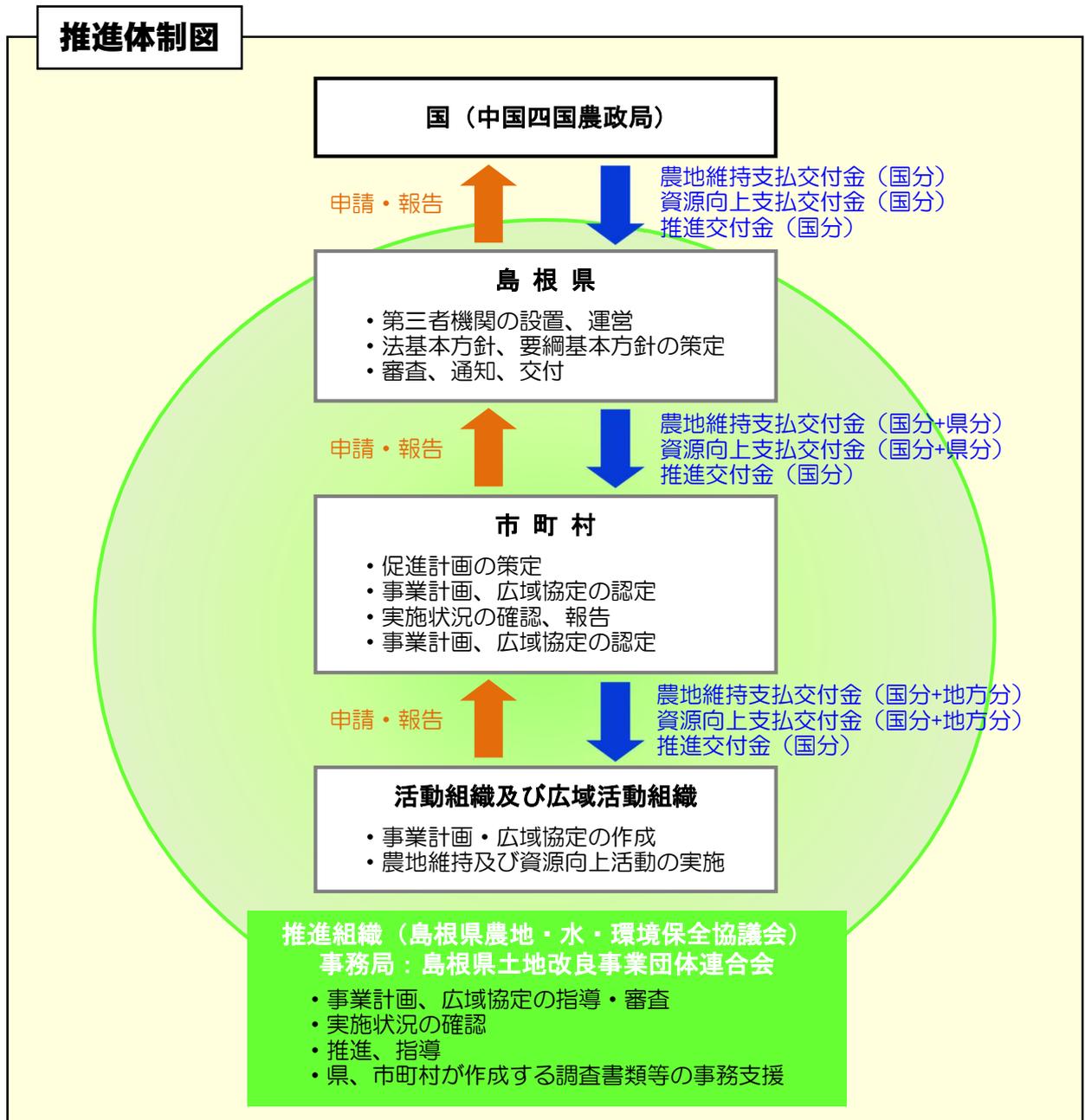
説明会終盤の質疑では、この基本計画が「絵に描いた餅」にならないよう農業生産者からの厳しい意見が述べられるなど活発な意見交換が行われ説明会は終了しました。

■ 平成27年度 島根県農地・水・環境保全協議会第1回通常総会開催

島根県農地・水・環境保全協議会（会長山碓飯南町長）の第1回理事会及び第1回通常総会が5月19日に本会で開催されました。

始めに、会長から「本年度からの日本型直接支払制度の法制化に伴い、島根県において多面的機能支払の実施に関する基本方針が策定されました。この中で実施要綱に定める推進組織として本協議会が明確に位置づけられ、今後は推進組織として、これまで協議会が担ってきた活動組織への支援をさらに充実させ、”縁の下の力持ち”とでも言うべき推進体制を図っていきたい。」との挨拶がありました。

続いて議長に松田隠岐の島町長、議事録署名人に景山美郷町長、中谷吉賀町長の2名を選出したのち議事に移り、平成26年度事業報告、会計収入支出決算、規約等の改正（案）、平成27年度事業変更計画（案）及び会計支出補正予算（案）について事務局からの説明があり、全ての議案について全員賛成の承認をいただきました。



■ 「農業農村整備の集い」の開催予定について

昨年までは全国水土里ネットと都道府県水土里ネットの共催による「農業農村整備の集い」を11月に開催していましたが、農業農村整備予算が地元のニーズに応えられる規模まで十分回復していないことから、年2回の開催となりました。取り急ぎ、開催日時と開催場所のみお知らせいたします。

開催日時 平成27年6月29日(月) 13:30~15:00

開催場所 砂防会館 別館会議室 「シェーンバッハ・サボー」

詳細な内容につきましては決定ししだいお知らせいたします。会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

■ 県土連管内別事業説明会の開催について（お知らせ）

本会では、平成23年度から管内毎に前年度の事業及び決算報告及び新年度の事業説明会を開催しております。今年度も今月15日の隠岐管内を皮切りに7月末にかけて実施いたしますので会員の皆様の御出席をお願いいたします。各管内の開催予定日は下記のとおりです。詳細については改めてご案内いたします。

6月15日(月)	隠岐管内	7月16日(木)	大田管内
7月2日(月)	松江管内	7月23日(木)	浜田管内
7月8日(水)	益田管内	7月30日(木)	雲南管内
7月14日(火)	出雲管内	7月31日(金)	県央管内

■ 今月の主な予定

開催日	内 容	開催地
6月4日(木)	災害復旧事業県内担当者研修会	本会
6月4日(木)	平成27年度管内事業指導・団体指導・資金及び農地集団化担当者会議	岡山市
6月5日(金)	災害復旧事業補助申請システム研修会	本会
6月5日(金)	島根県公共工事積算共同利用システム運営協議会総会	松江市
6月7日(日)	ルーラル・ミーティングinしまね(H27)	出雲市
6月9日(火)	平成27年度県土連第1回監事会、定期監査	本会
6月15日(月)	土地改良事業団体隠岐協議会通常総会	知夫村
6月15日(月)	県土連「隠岐管内」業務説明会・意見交換会	知夫村
6月19日(金)	農業土木技術管理士研修会	本会
6月19日(金)	島根県農村災害支援協議会総会	本会
6月25日(木)	土地改良施設維持管理適正化事業担当者会議	東京都



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp